

全十勝の商工青年部が交流

全十勝商工青年連合会スポーツ大会

全十勝商工青年連合会スポーツ大会が8月29日開かれ、新得町で野球、鹿追町でソフトボールが行われました。

持ち回りで運営しており、新得町では9年ぶりの開催となりました。

町商工会青年部は、広尾町商工会青年部と野球で対戦し、7回の6対6の接戦の末、じゃんけんで1回戦負けとなりました。



職種を越えて真剣勝負

第9回職場対抗8人制サッカー大会

第9回職場対抗8人制サッカー大会が8月29日、町リバーサイドサッカー場で開かれ、6チームが参加し、優勝を目指して競いました。

決勝戦は、RusticとSSSとの対戦となり、2対0でRusticが優勝を果たしました。

なお、4位までの順位は次のとおりです。

優勝：Rustic、準優勝：SSS、3位：新得町役場サッカー部、4位：IMFC

話題のアルバム

施設利用者と地域住民がにぎやかに

屈足わかふじ園「きずなの郷まつり」

第16回屈足わかふじ園きずなの郷まつり（社会福祉法人厚生協会主催）が8月22日、同園駐車場で開かれました。雨により室内での開催が見込まれていましたが、イベントが始まってからは雨が止み、気持ちの良い青空の下、施設利用者やその家族、地域の人たちなど約300人が訪れて交流しました。

会場には、焼き鳥やわたあめなどの屋台が並んだほか、射的やヨーヨーすくい、新鮮野菜の直売所も出店され、岩佐彰 with ♪ super sessionによるバンド演奏や池田高校吹奏楽部による踊りながら演奏をする「ダンプレ」などで、まつりは大いに賑わっていました。



絵本の世界にようこそ

「もったいないばあさんのおはなし会」

真珠まりご講演会「もったいないばあさんのおはなし会」が8月29日、保健福祉センターなごみで開かれ、親子連れなど約60人が参加しました。

講演のなかでは、「もったいない」ことに対してとんでくる「もったいないばあさん」や「おべんとうバス」、「まゆげちゃん」といった絵本の読み聞かせが行われ、子供たちも絵本のセリフを読むなどして参加しました。

「まゆげちゃん」の読み聞かせでは、標茶町図書館館長の岸田純一さん（写真左）も参加し、子供たちを絵本の世界に引き込んでいました。



農業者らが集まり、仲良く交流

第39回農民大運動会

農業者間の親睦と実りの多い秋を願って、「第39回新得町農民大運動会」（JA新得町など主催）が8月25日に町民体育館で開催されました。運動会は毎年開催されており、今年は約60人の農業者らが参加し、4地区（チーム）に分かれて勝敗を競いました。

競技は、サイコロの出た目の机にあるお菓子や牛乳を飲食する「サイコロでドン」や、お菓子食い競争などユニークなものが目白押し。

競技終了後には、焼肉も行われ、懇親を深めました。

親子・友だちと楽しむ1日

育児の日フェスティバル

親子のふれあいを深め、友だちとも体験活動などを通じて楽しい時を過ごしてもらおうと「育児の日フェスティバル」が8月29日、子どもセンターなかよしで開催され、親子連れなど146人が参加しました。

同イベントは今年で5回目。今回は、「ミリィのバルーンアートショー」が行われたほか、「ヨーヨー釣り」や「カプラ（木製の積み木）で遊ぼう」が行われ、参加者にはポップコーンとチョコマシュマロも配られました。

「バルーンアート」では、次々と作られるキャラクターや動物に子供たちは目を奪われていました。

「カプラで遊ぼう」では、自分の身長より高くカプラを積み上げている子もいました。

参加者はみな、親子や友達らと楽しいひと時を過ごしました。



まちの出来事をピックアップ

お年寄りとふれあいやあそび

屈足保育園児が報徳クラブと交流

屈足保育園の園児が8月24日、報徳クラブと交流を行いました。

最初に自己紹介を行った後、ふれあいやあそびとして「おおがたバス」、ゲームあそびとして「段ボール玉入れ」を行い、園児から報徳クラブにひまわり型の手作りうちわをプレゼント。そのお返しに報徳クラブから園児に折り紙やシールがプレゼントされました。

最後に、園児と報徳クラブの一人一人が握手をしてお別れしました。

